

調査全体の概要

1. 調査の目的

本調査の目的は、看護教育の現状を把握し、今後の看護教育の改善を検討するための基礎資料を作成することにある。

この調査は、「学校施設調査」と「看護教員調査」とに別れており、各調査の目的は以下の通りである。

1) 学校施設調査

学校の施設や人員などについての実態を明らかにし、合わせて、学校の財政についての実態や、新カリキュラムの実施状況などを明らかにする。

2) 看護教員調査

看護教員の背景および教育に対する意識と実態を明らかにする。

2. 調査対象

両調査の対象は、以下の通りである（詳細は、表1）。なお、各学校の数と専任の看護教員の数は、『91年(看)(保)(助)学校・養成所名簿』(医学書院)により算定した。その際に、募集中止校は除外した。

1) 学校施設調査

全国の高等学校衛生看護科、准看護婦(士)養成所、看護婦(士)養成所(3年課程、2年課程)、高等学校衛生看護専攻科、看護短大(3年課程、2年課程)、4年制看護系大学のすべての学校1,484校を対象とした。

2) 看護教員調査

全国の1)の学校に勤務している専任教員全員9,324名を対象とした。

3. 調査方法

両調査の方法は、以下の通りである。

1) 学校施設調査

各学校に1票の調査票を郵送し、教務主任または、その職位に準ずる人に記入をしてもらい、封筒に入れ、調査研究室宛に返送してもらった。

2) 看護教員調査

各学校に定員の数だけ調査票を郵送し、各専任教員(教務主任含む)に渡してもらい、本人が記入後、各自封筒に入れて、調査研究室宛に返送してもらった。

なお、両調査とも、1991年10月に一括で各学校に郵送した。

4. 調査の時期

両調査とも、回収締切は、1991年11月末であった。

5. 回収状況

両調査の回収状況は、以下の通りである（詳細は表1）。

1) 学校施設調査

有効回収数は961票であり、有効回収率は64.8%であった。

2) 看護教員調査

有効回収数は5,125票であり、有効回収率は55.0%であった。

6. 調査の分析

両調査とも各課程別の分析を実施した（表2を参照）。各課程とは、以下の分類による。なお、必要に応じてそれ以外の分析も実施した。

1) 「高校衛看」……全日制と定時制の高等学校衛生看護科（高校衛看）

2) 「准看学校」……准看護婦（士）養成所（准看学校）

3) 「進学コース」……高等学校衛生看護専攻科（看護高校専攻科）、全日制と定時制の看護婦（士）養成所2年課程（2年課程）、2年課程の看護短大（短大2年課程）

4) 「3年課程」……全日制と定時制の看護婦（士）養成所3年課程（3年課程）

5) 「短大」……3年課程の看護短大（短大3年課程）

6) 「大学」……4年制の看護大学、大学の看護学部（大学）

7. 調査の担当

調査表の作成・配布・回収は、調査研究室で実施した。調査の集計や執筆は、調査研究室の林幸範が担当した。

看護教育に関する調査として、看護学校の施設と教員を対象とした調査以外に、看護学生を対象とした調査も実施した。その際に、「看護教育プロジェクト」を発足し、調査表の項目、調査の結果などについての意見を頂いた。プロジェクトの委員は、次の通りである（五十音順）。

菊地ナミ子 荏原医師会立看護高等専修学校

杉森みどり 千葉大学看護学部

関根 龍子 国立療養所東京病院付属看護学校

野村 かず 国立病院医療センター付属看護学校

山口瑞穂子 順天堂医療短期大学

看護教育調査

表1 課程別、全日制・定時制別の回収状況

	学校施設票			看護教員票		
	調査対象校数	回答数	回収率(%)	調査対象教員数	回答数	回収率(%)
高校衛生看護科：全日制	129(8.7)	63(6.6)	48.8	846(9.2)	290(5.7)	35.9
高校衛生看護科：定時制	3(0.2)	1(0.1)	33.3		14(0.3)	
看護高校専攻科	43(2.9)	20(2.1)	46.5	212(2.3)	77(1.5)	36.3
准看護婦(士)養成所	468(31.5)	279(29.0)	59.6	1,767(19.1)	944(18.3)	53.4
看護婦(士)養成所3年課程：全日制	398(26.8)	292(30.4)	73.4	2,978(32.3)	1,709(33.3)	62.1
看護婦(士)養成所3年課程：定時制	9(0.6)	8(0.8)	88.9		134(2.6)	
看護婦(士)養成所2年課程：全日制	139(9.4)	97(10.1)	69.8	2,059(22.3)	422(8.2)	54.2
看護婦(士)養成所2年課程：定時制	211(14.2)	136(14.2)	64.5		693(13.5)	
看護短期大学：2年課程	15(1.0)	11(1.1)	73.3	1,181(12.8)	46(0.9)	42.2
看護短期大学：3年課程	58(3.9)	44(4.6)	75.9		453(8.8)	
大学・大学院	11(0.7)	10(1.0)	90.9	281(3.0)	133(2.6)	47.3
課程	高校衛生看護科と看護高校専攻科	——	——	——	6(0.1)	——
	准看護婦(士)養成所と看護婦(士)養成所3年課程	——	——	——	5(0.1)	——
	准看護婦(士)養成所と看護婦(士)養成所2年課程	——	——	——	11(0.2)	——
	看護婦(士)養成所3年課程	——	——	——	7(0.1)	——
	看護婦(士)養成所の3年課程と2年課程	——	——	——	58(1.1)	——
	看護婦(士)養成所2年課程	——	——	——	4(0.1)	——
	短大の3年課程と2年課程	——	——	——	79(1.5)	——
3課程以上	——	——	——	——	5(0.1)	——
無回答	——	——	——	——	35(0.7)	——
合計	1,484(100.0)	961(100.0)	64.8	9,234(100.0)	5,125(100.0)	55.0

表2 課程別回収状況

	学校施設票			看護教員票		
	調査対象校数	回答数	回収率	調査対象教員数	回答数	回収率
高校衛看護	132(8.9)	64(6.7)	48.5	846(9.2)	304(5.9)	35.9
准看護学校	468(31.5)	279(29.0)	59.6	1,767(19.1)	944(18.3)	53.4
進学コース	408(27.5)	264(27.5)	64.7		1,242(24.2)	
3年課程	407(27.4)	300(31.2)	73.7	2,978(32.3)	1,850(36.1)	62.1
短大	58(3.9)	44(4.6)	75.9		453(8.8)	
大学	11(0.7)	10(1.0)	90.9	281(3.0)	133(2.6)	47.3
複数課程*	——	——	——	——	164(3.2)	——
無回答	——	——	——	——	35(0.7)	——
合計	1,484(100.0)	961(100.0)	64.8	9,324(100.0)	5,125(100.0)	55.0

註) 1) *「複数課程」とは、2課程や3課程のうち「高校衛看護」から「大学」には入らない場合
 2) 調査対象教員数の空白は、対象人数が確定できない課程